

教育委員会 2 月定例会会議録

平成 26 年 2 月 19 日（水）

10：00～12：00

創遊館会議室

出席委員 小林道和 委員長
児珠孝童 委員長職務代理者
鈴木良子 委員
五十嵐義一 委員

職務のため出席した者の職氏名

教育長 安藤昭郎
教育文化課長 橋間友則
主 幹 堀 俊一
主 査 佐藤 修
課長補佐 佐藤敏行（書記）

1. 開 会

教育文化課長の進行により小林委員長の開会宣言及びあいさつ

2. 会議録署名委員の指名

3 番鈴木良子委員を指名した。

3. 前回会議録の確認

委員長の指示で 1 月定例会教育委員会の会議録を朗読し全員異議なく承認

4. 教育長の委任事項の報告

（1）日程的な事項 報告

（2）当面の日程 報告

委員長 2 月 28 日に開催される朝日町青少年指導センター研修会の内容と、3 月 2 日の NHK 主催「なまならないと」卒業式の経緯はどのようなになっているか。

教育文化課長 現在の子どもたちを取り巻くインターネットや携帯電話を持っていることでの危うさを指導員に伝えるための研修である。「なまならないと」については、昨年の寿大学の時に柴田アナウンサーから、卒業式を創遊館で行いたい、という意向によるものです。

委員長 いじめ事件の教訓に関し、朝日中学校長の談話が載っているが、小学校でのいじめがないとは言えない状況の中、十分注意していく必要があるのではないか。

2 番委員 いじめられた方への対応もさることながら、いじめた側へのフォローはどうなっているのだろうか。

主幹 いじめの定義について説明。

3 番委員 なかなか表に出ないネット上のいじめなどもあり、いじめの内容を把握することの難

しさがある。

4 番委員 いじめた方はいじめたという感覚がない。いじめの定義に基づき、いじめと感じた案件に対し、一つ一つ検証することになった場合、本当に対応できるのか疑問である。

5. 報告事項

補佐及び主査

①平成 26 年度朝日町一般会計当初予算について 報告

委員長 小学校教育振興費の学習指導補助員 1 人増の理由は。

主幹 宮宿小学校の新入生の中に、特別支援学級には該当しないが、特別に配慮が必要な児童がいることと、26 年度の 1 年生の人数が 1 クラスで 31 人と多いことから、教師 1 名のみでは大変ということで補助員配置を予定している。

委員長 北部公民館事業費の区長会研修経費は、教育委員会の予算項目に計上すべきものではないのではないか。

教育文化課長 公民館は役場の支所的な業務も兼ねており、一般行政部門と教育部門を半々位の割合で行っている。したがって北部地区の区長会に関する予算も公民館予算の中に含まれることとなっている。

主査

②平成 25 年度朝日町体育協会表彰受賞者について 報告

③「地域力」三行詩の審査結果について 報告

④平成 25 年度朝日町小学校スキー記録会結果について 報告

6. 附議事件

委員長 議第 4 号「朝日町ふるさと文化財の登録について」説明を求めた。

教育文化課長 別紙議案書に基づき提案した。

主査 別紙資料に基づき説明した。

委員長 各委員に諮り原案のとおり承認した。

7. 協議事項

主幹 (1) 子どもの芸術文化活動表彰者の追加決定について、別紙資料に基づき説明。

委員長 各委員に諮り原案のとおり決定した。

教育文化課長

(2) 朝日町立小中学校の平成 25 年度卒業式及び平成 26 年度入学式への参加について
別紙資料に基づき説明

(3) 3 月定例会を 3 月 26 日（水）午前 10 時から創遊館で開催することを確認した。

(4) 3 月臨時会を 3 月 10 日（月）午前 8 時 45 分から創遊館で開催することを確認した。

8. その他

主幹より教育委員会制度の見直し案について情報提供。

以上、協議し、午前 12 時に 2 月定例会の会議を閉じた。

閉 会

会議録署名委員

委 員 長

調 整 委 員 佐 藤 敏 行